

神戸市の脱炭素の取組について

神戸市長 久元喜造

2025年5月25日
～地域脱炭素フォーラム in 神戸～

脱炭素先行地域 <2024年9月選定>

テーマ：震災から30年、復興プロジェクト「神戸医療産業都市」を
脱炭素で「いのちを守るまち」へ進化

1998年 神戸医療産業都市構想開始

阪神・淡路大震災の震災復興プロジェクト



1998年（0社）



2025年3月末時点（349社）

脱炭素先行地域の概要

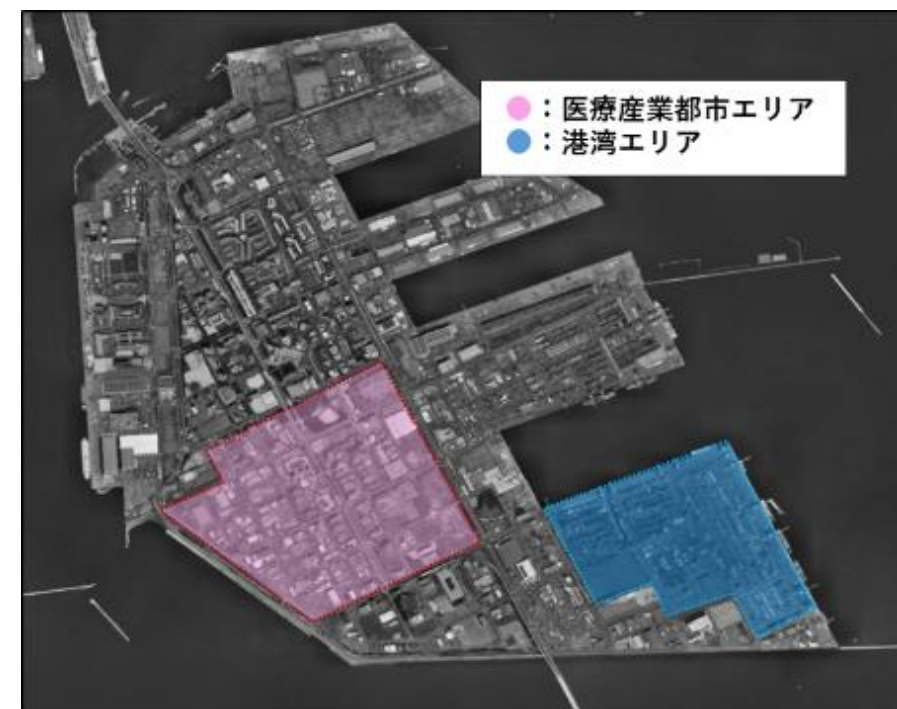
BE KOBE

産官学連携
による
事業推進

太陽光発電の導入
約 **6** MW

医療産業都市と
港湾の連携

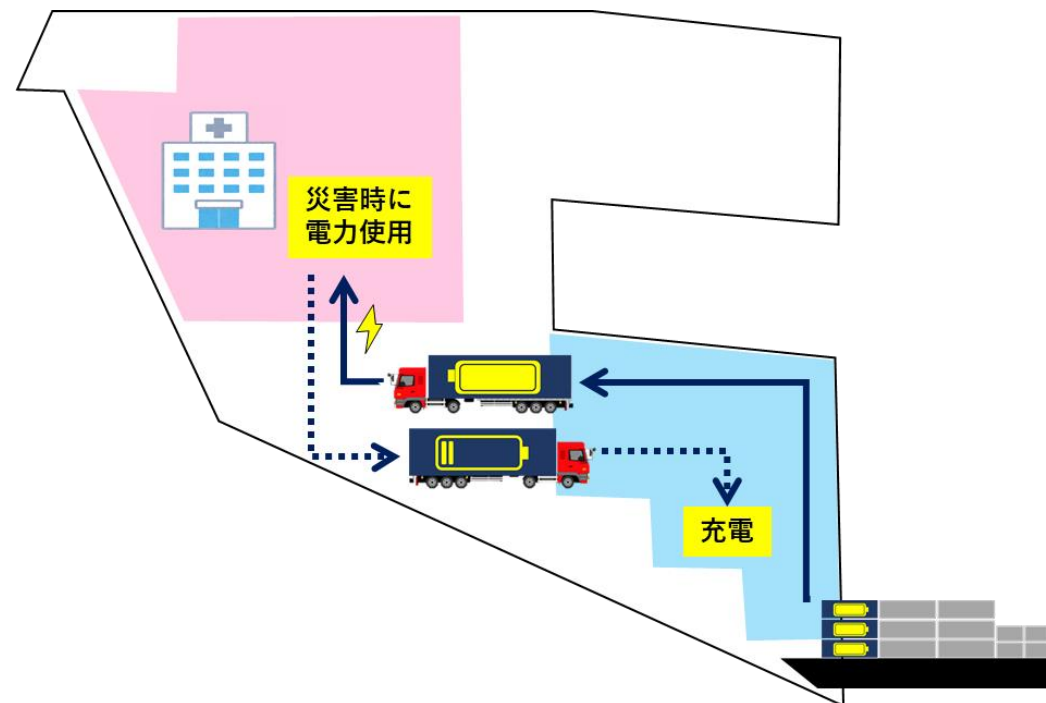
対象エリア



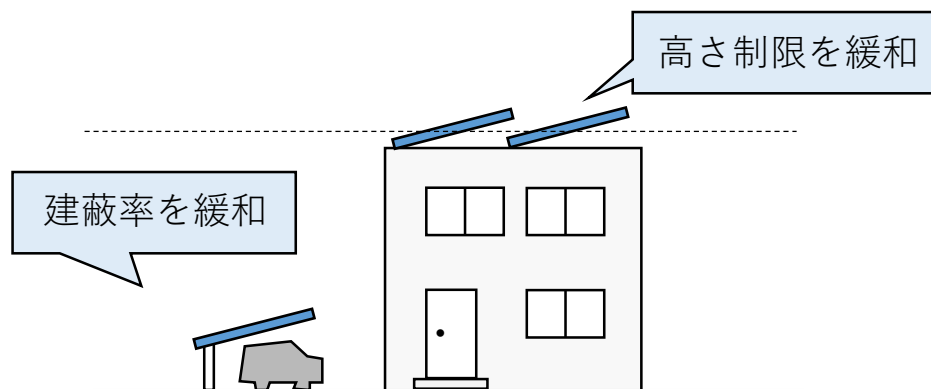
脱炭素先行地域の主な取組

BE KOBÉ

EVコンテナ船による災害時電力供給



建築物再エネ利用促進区域制度



国の特例制度の活用により約4割の再エネ拡大

共同提案者



ポートアイランド第2期
企業自治協議会



神戸商工会議所
The Kobe Chamber of Commerce and Industry

神戸商工会議所



株式会社三井住友銀行



国立大学法人神戸大学



大阪ガス株式会社



阪神国際港湾株式会社

その他の脱炭素の取組

里山・森林の再生



こうべ バイオガス



BE KOBE

ブルーカーボン



水素サプライチェーン構築実証事業





< 2025年4月28日 開催 >

- ・ 震災30年の節目の年に、海外都市を招聘
- ・ 災害への備え、気候変動対策等をテーマに意見交換・発信

< 参加都市 >

ブラガ市 (ポルトガル)
キッチナー市 (カナダ)
さいたま市

コロンビア市 (アメリカ)
ラクイラ市 (イタリア)
神戸市

グラスゴー市 (イギリス) ハイデルベルク市 (ドイツ)
ストラスブール・ユーロメトロポリス (フランス)

BE KOBE